

雨鳥は羽ばたく

新潟市立木戸中学校
〒950-0891
新潟県新潟市東区上木戸 5-1-1
Tel 274-2615 FAX 274-2616
学校だより 令和5年4月21日

教育目標 「創造力を養い 仲間と共に 広く世界をみつめる」

学びの基盤を固める

校長 中野 民生

これからの社会で自信をもって自己実現していける子どもを育てるための教育活動には、学びの基盤となる、認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合う温かい集団づくりが重要です。そのために木戸中学校区では、目指す子ども像を「失敗をおそれず粘り強く挑戦し続け 自信をもつ子ども」として、牡丹山幼稚園、牡丹山小学校及び竹尾小学校とともに、幼小中一貫した取組を推進してきました。

令和5年度のはじめりにあたり、今年度も幼小中一貫した取組を継続しながら、地域の願いや保護者の願いを受けて、木戸中の生徒には次のような姿を期待しています。

- ・自分で考え、正しく判断し、自己決定ができる
- ・人やものと積極的にかかわり、行動する
- ・地域とともに歩み、地域に愛される

そんな木戸中生でいてください。

教職員は「傾聴と受容」の体得を意識した研修を進め、児童生徒間に支持的風土が醸成されることを期待し、学びの基盤を固める教育活動を進めていきますので、保護者の皆様、地域の皆様からも、これまで以上のご協力をお願いいたします。

学級発表の様子



新たな仲間と新学期のスタートです。

着任式・始業式の様子



着任された先生方へ生徒会長唐澤丈二さんから歓迎の言葉が送られました。また、新年度の抱負を新2年生代表江口すみれさん、新3年生代表井澤怜央さん、わかたけ学級代表長島勇颯さんが発表しました。

令和5年度 入学式挙行

4月7日(金)午後から入学式が挙行されました。新春の心地良い日差しに包まれながら、新1年生176名が入学しました。新入生を代表して、1年2組若月虹輝さんが、喜びの言葉を述べてくれました。また、在校生代表として生徒会長唐澤丈二さんから歓迎の言葉が送られました。

喜びの言葉

春の陽ざしを感じられる今日

私たち百七十六名の新入生は、たくさんの方々に支えられ入学式を迎えることができました。本日は、このようなすばらしい入学式を行っていただきありがとうございます。私たちは今日から中学生になりました。これから新しくはじまる生活に楽しみや不安と緊張を抱きながら、今日中学生としての第一歩を踏み出しました。中学校では、勉強も難しくなるうえ、定期テストなどもあり慣れない部分もあると思います。しかし友達とともに支え合いながら学校生活、行事など一つ一つ楽しんでいきたいと思っています。

また、中学校では部活動が始まります。スポーツや文化活動を通して人との関係を学び、心と身体を成長させたいと思います。今までと違う新しい仲間と新しいクラスのなかで今ここにいる百七十六名みんなが楽しく過ごせるよう学校生活を送れるよう、相手を思いやり相手の立場を考え互いに助け合えるよう精一杯がんばります。

私たち新入生はまだまだ未熟です。先生方、上級生のみなさん、どうぞこれから温かい目で見守っていただきご指導くださいますようお願い申し上げます。

令和五年四月七日

新入生代表 若月 虹輝

歓迎の言葉

暖かな春の日差しが心地よい時期になりました。新入生のみなさん、保護者のみなさま、ご入学おめでとうございました。私たち在校生一同、みなさんの入学を心から歓迎いたします。

小学校を卒業し、中学校に入学するにあたり、みなさんはきっと、不安や心配な気持ちでいっぱいだと思います。そこで、一日でも早く新入生のみなさんの不安や心配事がなくなるよう、今回はこの場を借りて木戸中学校について紹介しようと思います。

一つ目は、学習についてです。中学校の授業は、教科ごとに担当の先生が代わる「教科担任制」となっており、クラス担任の先生以外にも関わることができません。そして、テストには、前期・後期に一回ずつ行う定期テスト、単元等のまとまり毎に行う単元テストがあります。不安に思う人もいるかもしれませんが、テストで重要なのは日々の学びの積み重ねです。そこで大切なのが一日六限まである授業での学びです。毎日コツコツと努力を続ければテストへの不安は少なくなるので、一回一回の授業を真剣に取り組み、自分の力を伸ばしていきましょう。

二つ目は、学校行事です。大きな学校行事には、小学校の「運動会」にあたる「翠嵐祭」と合唱コンクールを中心とした「お祭り祭」があります。「翠嵐祭」では、学年別の種目や学年リレーが行われ、中でも応援合戦と選抜リレーは、どの連合も練習のときからものすごい迫力です。学年の壁を超え各連合が一致団結します。ぜひ楽しみにしてください。「お祭り祭」では、クラスが一丸となり、合唱をします。合唱では、それぞれのクラスの個性が、美しい歌声となり体育館全体に響き渡ります。合唱当日はきっと、他クラスの合唱にも大きく心を動かされることでしょう。これらの学校行事は、クラスの仲間との絆を芽生えさせ、中学校生活のかけがえのない思い出となると思います。

三つ目は、部活動です。木戸中学校には多くの部活動があり、どの部活動もそれぞれの目標に向かい、日々練習に励んでいます。入部してすぐには、自分の目標が見つからないかもしれませんが、学習と同様に、毎日の練習に一生懸命取り組み、自然と自分の目標が見えてくると思います。そして、その目標に向かい、頑張ろうとする力は自分を肉体的にも精神的にも鍛え上げてくれるはずですよ。

さて、新入生のみなさん。みなさんは、今日から木戸中学校の生徒です。木戸中学校では、様々なことに挑戦できる機会がたくさんあります。今の自分を変えたいと思ったら挑戦することが一番です。失敗することもあると思いますが、そんなときでも、そこから逃げず、どうしたら成功するか試行錯誤してみることをお勧めします。そして、困ったことや悩みがあれば、私たち上級生に声をかけてください。いつでも、どんなささいなことでも優しく丁寧に教えます。互いに助け合い、協力し、令和5年度の木戸中学校を築いていきましょう。

新入生のみなさんの躍進を願って、歓迎の言葉いたします。

令和五年四月七日

在校生代表 唐澤 丈二